

年金開始が70歳超選択肢に!?

いつもお世話になっております。

今日本は「高齢化社会」から「高齢社会」になりゆく中、政府は16日、新たな制度の検討を盛り込んだ高齢社会対策大綱を決定しました。

「65歳以上を一律に高齢者とみる傾向は現実的でなくなりつつある」と明記し、「高齢者の定義」を見直す必要性を指摘、「70歳以上でも意欲・能力に応じた力を発揮できる環境を整える」としたのです。

右の表から読み取れるように、働ける内は働きたいという高齢者の方々は全体の半分弱!!

定年してから年金受給までの5年間、雇用延長やアルバイト等生計を立てる方がほとんどだとは思いますが、意欲も気力も体力もあり、まだまだ働きたいし働く事ができる環境が整い、且つ年金

受給開始を遅らせる事で大きいメリットがあるのなら…皆様はどうされますか?

現在は、年金受給開始を65歳から1ヶ月遅らせる毎に毎月0.7%ずつ受給額が増えるようになっていますが、その上乗せ率で試算した場合、今後検討されている75歳まで遅らせれば月額84%増!!と、大きな増額になるのです。

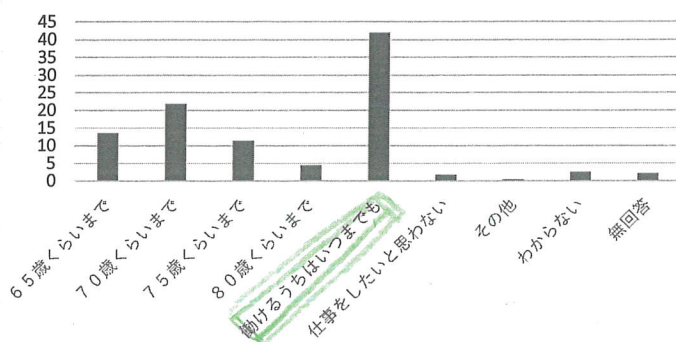
もし、自分が高齢者になった時…活力を与えてくれる仕事をもち、尚且つ年金受給開始を75歳以上からと選択すれば、受給開始後は年金だけで生活するのも夢じゃないかもしれない。

そして、こんなバラ色な老後ならと夢ふくらませた国民が、個々長生きできるよう健康に気を付け、その結果病院に行く頻度が下がればその分医療費も下がり、国も少子化対策にもっとお金を配分できるかもしれない。

等々…単純ではありますが、色んな未来の光を想像してしまいますね。

個人的には…なんとしてでも健康に長生きし、人より多い年金をゲットしたいものですが、隠居した老後もいいかもしれませんが、仕事をする喜びを感じながら、年金受給額も増えるという、誰もが迎える「老後」に選択肢もメリットもあるというのは楽しみでもありますね。

何歳ごろまで収入を伴う仕事をしたいですか?



メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。